

光星、初戦を突破

明治神宮野球

第49回明治神宮野球大会
は初日の9日午前、東京・

神宮球場で開幕試合が行われ、東北地区代表で本県の八学光星が東邦(愛知・東海地区代表)を7―3で破り、1回戦を突破した。次戦は11日の準々決勝で四国地区代表の高松商(香川)と対戦する。

八学光星は初回、7番大江の2点適時二塁打を含む5安打で一挙5点を先制。投げては主戦後藤が切れのある変化球を武器に強打の東邦打線を封じ、9回を3失点に抑えて勝利に貢献した。(佐々木大輔)